

花の苑タイムズ

今年度下期塗り絵大会(一月)

募集期間始まる(テーマ:冬)

広報委員会主催による令和四年度下期塗り絵大会の参加者募集期間がこのほど始まりました。テーマは「冬」に決定。通算七回目を数える今回の塗り絵大会のテーマは『冬』と決定しました。冬に係る題材であればどんな絵柄でも結構です。あらかじめ配布させて頂く資料や、すでにお持ちの資料の中から選んでご提出して下さい。

一月号で全作品掲載



制作に取り組む利用者様(前回)

塗り絵大会は、令和二年七月(第一回)に開始して以来、これまで開催した六回の大会で延べ人数で百四十九人の利用者様の作品が集まりました。

もとより作品の優劣を競うものではありませんが、回を重ねるごとに塗り絵の技能が上達される方や、塗り絵の世界に新たな発見をされる利用者様もいらっしゃいます。多数の参加者を募集今回もできるだけ多くの利用者様のご参加をお待ちしています。



各ユニットを巡回展示

令和4年12月15日発行
第99号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211
社会福祉法人健康生人会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会

ユニット短信

●『ドリフ大爆笑観賞』
EFユニットでは昭和の人氣お笑いGドリフターズをユニットで観賞しました。(写真)お馴染みカトちゃん、今は亡きいかりや長さん、志



村けん等々の当意即妙なお笑い演技に皆様声を出して笑い、飲み物片手に前のめりして集中。最後は懐かしいエンディングテーマを聞きながら「楽しかった!」「懐かしかったです!」と大変喜ばれていました。

避難訓練を実施(今年度第二回)

今年度第二回となる火災避難訓練は十二月五日、花の苑防災防犯委員会(久保田克彦委員長)が主体となって実施しました。

夜間時の火災を想定。今回は夜間の火災発生を想定。初期消火訓練をはじめ、火災通報器を使用している通報訓練、利用者様の避難誘導訓練の他、模擬消火器を使って消火訓練を行いました。



火災多発シーズンを迎える中で行われた今回の訓練では、初期消火の重要性と避難誘導の際、火事です!と大きな声で伝えることを確認していました。

●『季節の花植え替え』
冬に向けて一段と寒さが増す中、施設表玄関に季節の花(パンジー、ビオラなど)の植え替えを行いました。



これにはASユニットの菊池智様、信澤ミネ様、Dユニットの松本昌子様
が職員とともに参加(写真)し、プランターや駐車場脇に作った花壇への植え込み作業を見守りました。(写真)
春まで健気に咲き続けるパンジー、ビオラ。Dユニットの松本様は「きれいですね。元気になるます」と語っていました。

写真ダイジェスト

十一月各ユニット行事のうち、十月に続き行われた第二弾「秋の運動会」の模様を写真ダイジェストとしてまとめました。(詳細は二面「ユニットたより」に掲載)



「やる元気の運動会」

ASユニットの十一月行事では、毎年恒例の秋の運動会を行いました。

今年の運動会は三種類。軽快なBGMの曲に乗って最初は輪投げからスタート。お菓子の的をめがけて真剣勝負を展開。「どれがいいかな？」と皆さま悩まれながらも、しつかり狙いを定めてお菓子をゲットしていました。

続いて缶積み競争。真剣さのあまり、慌てて上手く積めず、「悔しい」「難しい」とため息を漏らす方も。その中、林昭子様は「うまくできないから」と言いながらも上手に積み重ね、喜びを笑顔で表していました。

最終種目は玉入れで、二チームに分かれ、開始



の合図とともに楽しくゲームを進行。チームプレーらしく「やるぞー」「がんばろう！」などの声が飛び交って大盛り上がりでした。

この後、遊佐盛夫様、信澤ミネ様、神保敏子様の合同誕生日会を開催。それぞれにプレゼントの品をお渡しし、職員と共に記念撮影に収まりました。(写真)

「熱戦の三競技」

外では空っ風の吹く十一月末にBCユニットでは運動会を行いました。

事前の案内掲示を見て「何をやるの?」「私にもできるかしら?」と職員に相談される方も。当日、まずはラジオ体操



操で体をほぐしてから競技に。最初は輪投げゲームで参加者を募りますが手が挙がりません。するとY様が元気よく手を挙げ場を盛り上げてくれました。M様は全てのピンに輪を投げ器用な一面を見せていました。

次は缶積み競争です。秋らしいモミジとイチヨウの折り紙を胸に飾って二組に分かれてタイムを競う団体戦です。普段と違い素早い動きと負けず嫌いな一面を見せてくれたS様に職員も驚きを隠せません。勝敗は五分五分でした。

最後はパン食い競争。



袋に入ったパンを取り、おやつにしました。職員サポートのもと、参加者全員が美味しいおやつを獲得できました。運動会の後に、誕生日の方を紹介し、プレゼントをお渡しし、記念撮影を行いました。

(B・Cユニット I)

「近隣店餃子が大好評」

今、テレビで何かと話題の様々な食品の無人販売。それを見た利用者様は「え?餃子が自販機で?食べてみたいよ!」と興味津々。Dユニットでは今回、職員も気になつていた、近隣の手打ちラーメン「はやぶさ」様の冷凍餃子を購入し、行事を行いました。

いざ開封!餃子を鉄板に並べ、ぱちぱちと焼ける音を聞いているうちに焼き上がり、仕上げにごま油で香り付け。アツと



いう間にユニット内が餃子とごま油の香りでいっぱいになりました。味見タイムでは出来上がりをハフハフと美味しそうに召し上がっていました。この時間が一番幸せそうな表情でした。

利用者様は、もちもちの生地、ザクザクとしたキャベツの食感、程よい焼き目を楽しまれて、「こんなに美味しい餃子食べたことない」と大好評。行事翌日も「ねえ、昨日の餃子ってまた食べられる?」と話され、職員は連日皆様のお言葉に心がとても温かくなりました。

(Dユニット I)

委員の一言メモ

★季節に合わせユニット内も模様替え。利用者様も喜んでいらつしやいます(康) ★ミニ運動会では皆様の普段見られない負けず嫌いな面や素早い動きが見られて楽しかったです(理) ★新米が美味しい時季。塩むすびにハマる。無限に食べられる秋の胃袋恐怖:(聡) ★窓から見ていると木の葉が落ち始め、「冬になるね」と利用者様とともにしみじみ感じています(麻) ★もうすぐクリスマス!その準備で少しずつ忙しさとワクワクを感じています(円) ★十二月に入り、急に寒くなりました。体に気を付けて明るい新年を迎えたいです(由) ★日に日に気温が下がっていくこの季節。もうコートを着ようか、いやもつと寒くなつてから:といつも悩みます(美) ★晩秋の短い日差しを受けながら、秋花に替えてパンジー、ピオラ等を植え替えました。いよいよ冬の到来(井)